

# 首里で沖縄戦が学べるスポット

一中健児之塔や一中学徒隊資料展示室以外にも、首里には沖縄戦を学べる場がある。そのいくつかをご紹介しよう。

## 第32軍司令部壕説明板

Map 10

首里城地下に構築された陸軍第32軍司令部壕について解説した説明板がある。図面つきでわかりやすく解説されているので、壕の全容をつかむのにピッタリ。

## 忠魂碑跡

Map 11

歓会門に向かって右側の石垣の上の茂みの中につけて、全く目立たない茂みの中につけて、全く目立たないが、明治維新以降戦死した地域出身の兵士のために建立されていた「忠魂碑」の跡。碑文が読めないほどボロボロなのは、それだけ首里城への攻撃が猛烈だったということを物語る。

## 西のアザナ

Map 12

首里城陥落のビューポイント。特にここが戦跡というわけではないが、32軍司令部壕の上にあり、読谷方面から島尻までを見ることができる大パノラマの中で、なぜここに司令部壕が置かれたか、この司令部壕を目指して進軍してきた米軍のルートや、ここから南へと撤退していく日本軍側の動きなどが立体的に理解ができるのでオススメ。

## 一中健児之塔

Map 15

1798年に尚温王によって開設した琉球の最高学府「国学」から始まり、首里には戦前・戦後とさまざまな学校や大学があつた。文教のまち・首里の面影を訪ねながら、首里散歩を楽しんでみてはいかが。

# 文教のまち・首里 それは「国学」から始まつた。

参考文献／『沖縄の慰靈の塔』 大田昌秀著・那覇出版社



沖縄県立第一中学校  
/沖縄県立首里高等学校 Map 16



沖縄県師範学校 Map 5



沖縄県師範学校附属小学校 Map 6



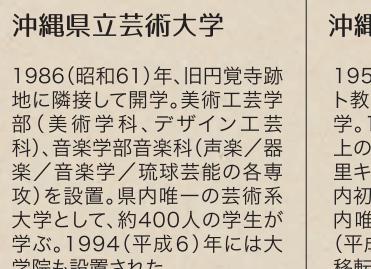
首里第一尋常高等小学校 Map 9



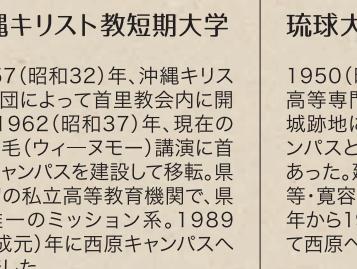
沖縄県立工業学校 Map 4



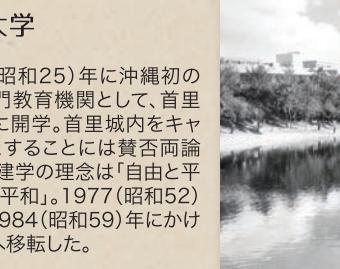
沖縄県立首里高等女学校 Map 18



沖縄県立芸術大学 Map 5 6



沖縄キリスト教短期大学 Map 18



琉球大学  
1950(昭和25)年に沖縄初の高等専門教育機関として、首里城跡地に開学。首里城内をキャンパスとすることには賛否両論あった。建学の理念は「自由と平等・寛容平和」。1977(昭和52)年から1984(昭和59)年にかけて西原へ移転した。



戦後大学編

平成27年度戦略的課題解決型観光商品等支援事業 NPO法人首里まちづくり研究会 首里花いっぱいプロジェクト  
**みんなで考える 花の都首里 まちづくりフォーラム**

首里まちづくり研究会では、首里を花である地域にすることをめざして、首里在住の皆さんと共に創る「首里花いっぱいプロジェクト」を立ち上げました。そこで、具体的な内容について考える、まちづくりフォーラムを開催いたします。ぜひご来場くださいませ。

**日時/平成27年10月18日(日) 午後3時~午後5時**  
**場所/首里公民館ホール**

**入場無料**

先進事例「銀座ミツバチプロジェクト」に学ぶ、花いっぱいのまちづくり/首里昔語り/ご当地ハチミツ・スイーツ試食会/首里花いっぱいプロジェクト・ロゴマークデザイン人気投票



碑、健児の像、一中壕などがある。一中慰靈祭は、首里高生の手によって毎年6月23日にここで行われる。一中学徒隊資料展示室も隣接。

廃墟の街と化した首里で、なんとか焼け残った奇跡の十字架が首里教会内に保存されている。平日は見学可能なので、教会事務室に声をかけて見学希望だと一声かけよう。

首里真和志町の真和志町自治会敷地内に1946年に設置された慰靈碑。147名が祀られている。

首里城御殿の石垣地内に1946年に設置された慰靈碑。147名が祀られている。

首里城御殿の石垣地内に1946年に設置された慰靈碑。147名が祀られている。